

ダンボールが 出来るまで

原紙（ロール状の紙）から大きな
段ボールの板を作る工程です。
製段機（コルゲータ）という機械
により行われます。



【ダンボール原紙】

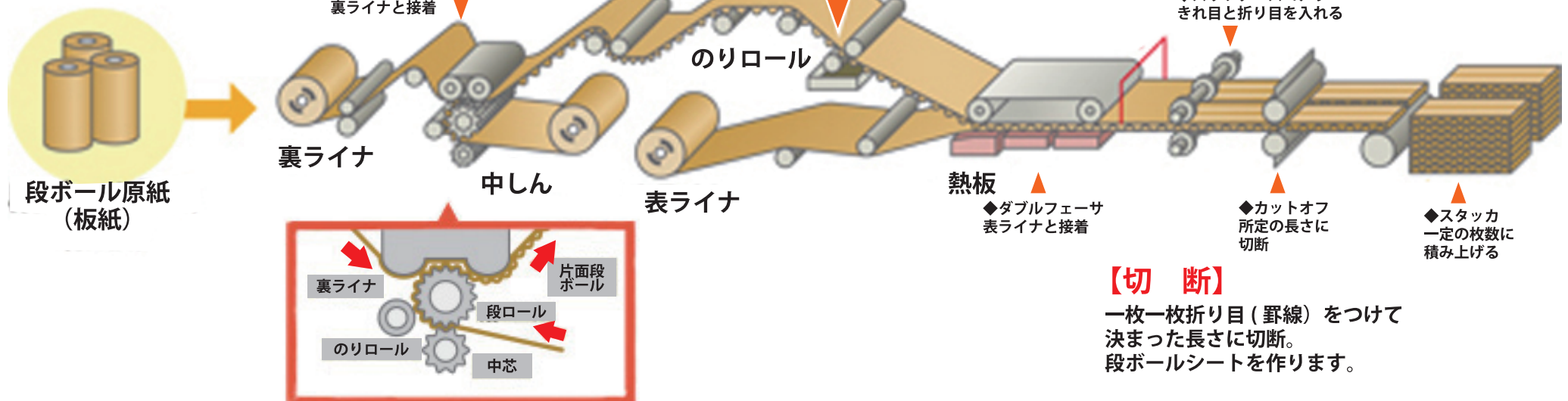
コルゲータ

【中芯と裏ライナを張り合わせる】

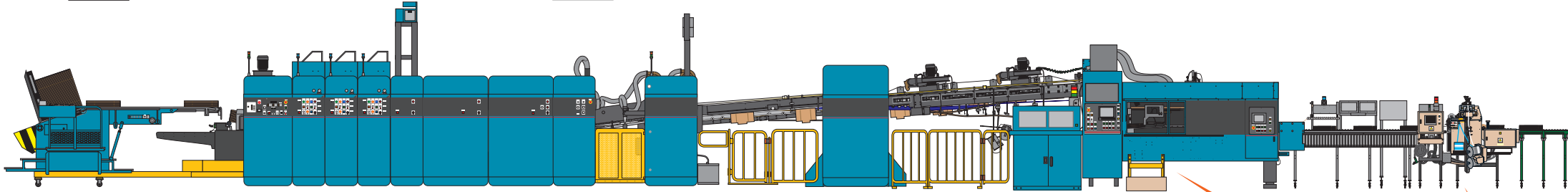
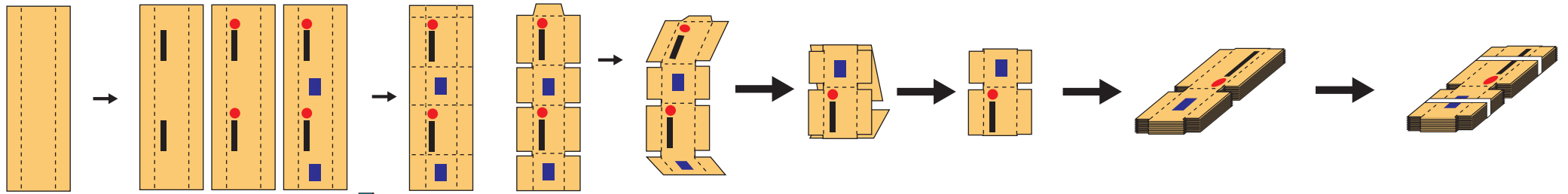
ギザギザのついた2本ロールの間に中芯原紙を
通して波状に成形し平らな原紙（裏ライナ）と
貼り合わせて片面段ボールを作る。

【表ライナを張り合わせる】

片面段ボールをつけて平らな原紙
（裏ライナ）を貼り合わせ 180℃
の熱で乾燥させます。



ダンボールケースができる工程 1



シートに
印版を通じ、
インキを
移転する
(=印刷)

シートに罫線と
溝切りを行う

抜き型で手穴や
Hカット等を
加工する

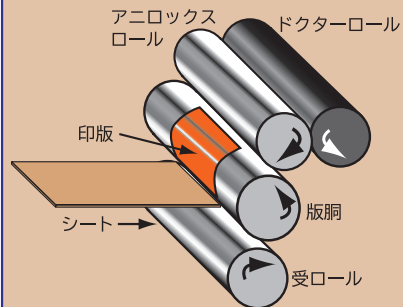
接着剤
塗布

ベルトにて
シートを徐々
に折り曲げ、
接着を完了
させる

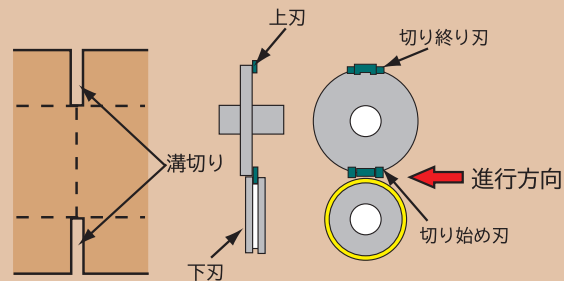
枚数カウント
排出

結束

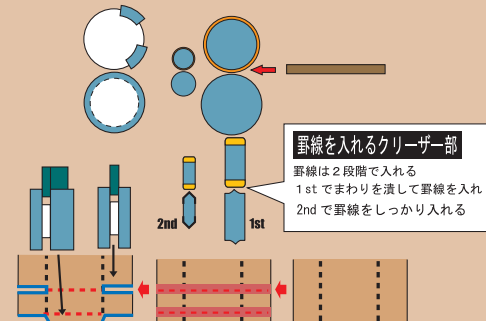
印刷機構



罫線・溝切



罫線ユニット・スロッタ（溝切り）ユニット



ダイカット（抜き加工）

